孤立集落の現状と課題



奥能登2市2町では、一時最大約3,300人が孤立

【1/8(月) 時点】 ·輪島市 14 地区 2,817人 7 地区 •珠洲市 495人 • 穴水町 1地区 20人 •能登町 2 地区 13人 合計 24地区 3,345人



被災道路の状況



孤立集落に対する自衛隊支援

道路・水道・電気などインフラの深刻な被害により住民の安全確保が困難



住民の命と安全を守るため、2次避難を強く呼びかけ

孤立集落の現状と課題



・ホテル・旅館への2次避難に加え、地区コミュニティ維持のため, 自衛隊や受入市町のご協力をいただき、集落の"まるごと避難"を実施

【輪島市】		【避難先】※	ホテル	•旅館	、避難所等	至于
1/4 ~ 深見など		小松市		約	200人	
1/10~南志見·町野		金沢市		約	290人	
1/11 空熊·滝又		能美市		約	30人	
1/14~西保		加賀市·白L	山市	約	280人	
1/16		野々市市		約	110人	
1/19見込 大屋	→	能美市		約	20 人	_
		合	計	約	930人	



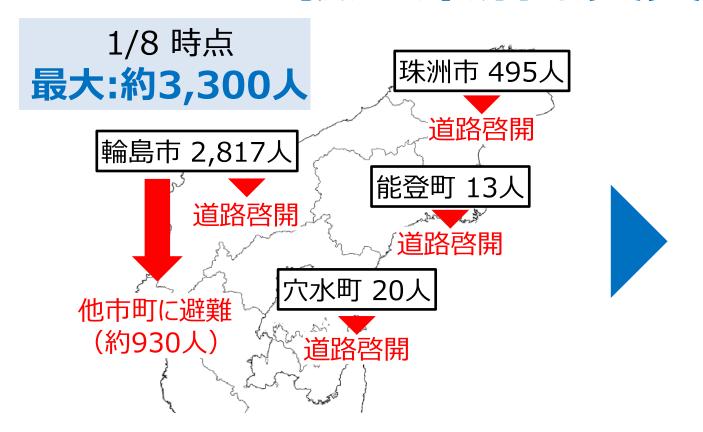
自衛隊へりによる住民の移送

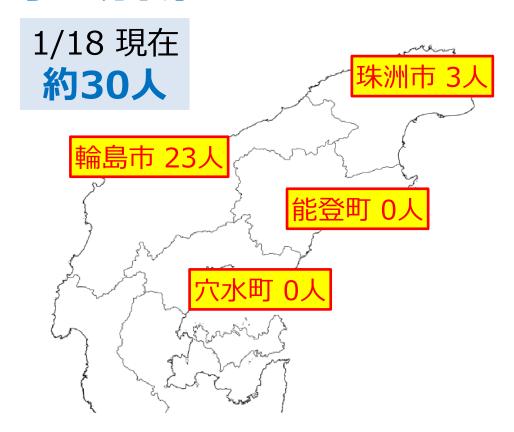
・さらに、道路啓開の進展により、ホテル・旅館への2次避難が加速

孤立集落の現状と課題



孤立集落は実質的に解消





- ・市と連携し、引き続き、避難を粘り強く呼びかけるとともに、ホテル・旅館等の2次避難所で暮らす方々の生活を支援
- ・避難された方が一日も早く故郷に戻れるよう、応急仮設住宅の建設を促進